



海外語学研修(英語) 派遣先大学概要

2022年3月
グローバルスキルズチーム

夏季コース 派遣先大学



【米国】

- ・ ペンシルヴァニア大学
- ・ ボストン大学
- ・ カリフォルニア大学デーヴィス校



【英国】

- ・ サセックス大学
- ・ ロンドン大学アジア・アフリカ研究院

ペンシルヴァニア大学 (IAPS) University of Pennsylvania

Institute for Academic and Professional Studies

<https://www.elp.upenn.edu/institute-academic-studies/courses>

学生寮

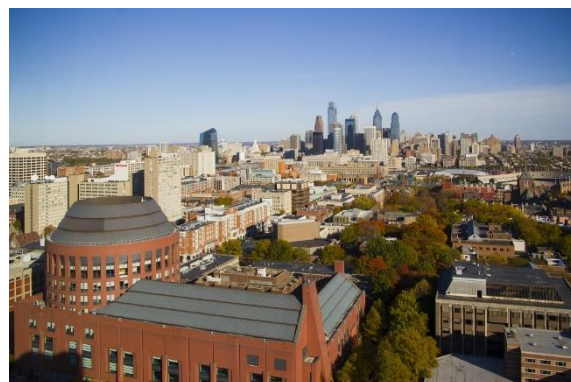


■所在地 米国ペンシルヴァニア州 フィラデルフィア

■都市情報 ニューヨークとワシントンD.C.のほぼ中間に位置する米国第6の都市。独立宣言が採択されたアメリカ合衆国誕生の地であり、自由の鐘のあるインディペンデンス国立歴史公園など歴史的な施設や美術館、博物館が見所。東部標準時に属し、日本との時差は-14時間。サマータイム期間（22/3/13～22/11/6）は-13時間。8月の平均最高気温は約29℃、最低気温は約19℃。

プログラム概要

派遣期間	2022年7月9日（土）～ 2022年8月7日（日）
研修先	1740年創立で、米国北東部の名門私立大学8校から成るアイビーリーグに属する。本学の協定校である。同大学のウォートン・スクールは世界的に最も高い評価を得ている名門ビジネススクールの一つ。優れたビジネス英語教育プログラムを実施している。
クラス形態	オープンクラス (Institute for Academic and Professional Studiesコース)
カリキュラム 23.5時間/週	・4週間プログラム ・上級英語力を有する学生を対象とした発展コース。 ・チームでのプレゼンコンペやクラウドファンディングのシミュレーション、エレベータピッチなどの実践を通して、実践的なスキルを習得する。 ・大学教授によるレクチャー(期間中合計4回予定) ・アメリカ社会、文化理解アクティビティ(期間中合計3回程度) ・最終日にプロジェクトの発表あり。
語学要件	TOEFL-ITPスコア487点～上限なし
滞在先	学生寮（プライベートルーム・シェアルーム） *食事なし（自炊または外食対応が必要）
主な参加者 出身国	アジア（日本、中国、韓国等） *夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



* 記載内容は、2022年3月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

■ 日程表

日次 / 月日(曜)	地名	スケジュール
1	東京(羽田)発	空路、ダラスへ 国際日付変更線
	ダラス着 ダラス発 フィラデルフィア着	ダラスで乗り継いでフィラデルフィアへ 研修先へ移動 〓学生寮
2	7月10日(日)	フィラデルフィア 調整日 〓学生寮
3 〓 28	7月11日(月) 〓 8月5日(金)	フィラデルフィア ペンシルヴァニア大学にて研修参加 〓学生寮
29	8月6日(土)	フィラデルフィア発 シカゴ着 シカゴ発 空港へ移動 空路でシカゴへ シカゴで乗り継いで東京(羽田)へ 国際日付変更線 〓機中泊
30	8月7日(日)	東京(羽田)着

■ 参加費用 (概算)

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 980,000円

- ・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代 (エコノミー)・空港諸税・空港施設使用料・燃油サーチャージ・航空保険料・米国ESTA取得代金・企画代金

2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : 35,000円 (参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料・危機管理サービス (OSSMA)

3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費・超過手荷物代金 (航空会社規定による)・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費・宿泊先から大学までの交通費・課外活動費 (任意参加のもの)
- ・その他上記1及び2に含まれない費用

*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の平均支出額は、約122,000円。個人差や派遣先大学、宿泊先による差もあります。滞在中の支出額は10万円から20万円程度まで幅があります。

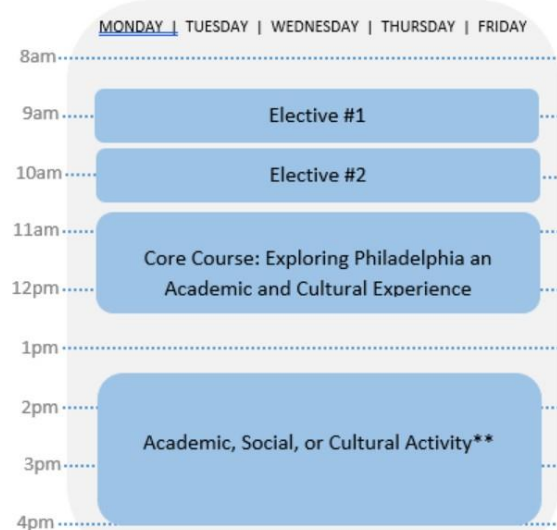


Sample Schedule

* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

Sample Class Schedule

20 academic hours per week*



*1 academic hour = 50 minutes

**Academic, social, or cultural activities are typically scheduled 2-3 times per week for students

レベル	IAS選択科目
初中級 ~中級	①Communications この科目では政治・ビジネス・エンターテインメントの実際のケーススタディーを分析して、SNSや広報、危機管理などのトピックを探究します。
中級～ 上級	②Innovation & Technology この科目では技術革新について探究します。複雑な概念を分かりやすい学術用語で説明するスキルを身につけ、テクノロジーに関する公式・非公式なプレゼンテーションを行います。
全レベル	③Leadership この科目ではチームが一緒に成長し、学び、成功を収める方法と、リーダーが現れる方法に焦点を当てて、組織のダイナミクスを探究します。リーダーが使用するプレゼンテーション戦略を分析し、チームプロジェクトやクラスプレゼンテーションに効果的な言語および非言語コミュニケーション戦略を組み込みます。
中級～ 上級	④Positive Psychology and Resiliency この科目では、成長中のポジティブ心理学の分野を紹介し、この分野の概念である、特徴的な強み、ポジティブな感情、回復力、グリットなどを探究します。
上級	⑤Professional Business Writing この科目では、様々なコミュニケーションスタイルテキストのサンプルを分析することにより、専門的なコミュニケーションの定義の理解を深めることができます。電子メールや手紙の形式、専門的な履歴書を作成する方法を調べます。
上級	⑥Strategic Planning and Persuasive Communication この科目は、説得力のあるスピーキングスキルを向上させ、企画提案と販促するのに役立つように設計されています。効果的なスピーキングの要素について学び、ビジネスと広報におけるプレゼンテーションスキルを開発します。
中級～ 上級	⑦Sustainability この科目では、限られた資源と拡大するニーズという地球規模の問題に対する批判的な認識を養います。歴史的、文化的、そして個々の持続可能な、あるいは持続不可能な実践例を通して、人々の選択が社会的、経済的、そして環境に与える影響について考察します。

2019年度参加者からの声

授業・課題

「大学生をターゲットにした架空の商品を作り、その商品のウェブサイト・プロモーションビデオを作成し、最終週にプレゼンを行った。パートナーは中国の学生だったが、これでもかというくらいに英語が通じず苦労した。価値観の衝突もあった。結局ウェブやビデオは何とか完成したが9割型私が作成することになり、協力の必要性を痛感した。一方で文化圏の違う人間と協力することは言語的・文化的に想像以上に難しいと実感した。両方の面で協力は“有難い”と感じた。」(経・1年)

「The most important point is to participate actively in class. Try to raise your hand and speak up in class, even if you are nervous or worried that you make fool of yourself. In fact, no one will laugh at you because everyone in the class are taking this program to improve their English.」(法・1年)

課外活動

「ペノベーション・センターは、ペンシルベニア大学が手掛けたイノベーションを促進する施設で、我々は中を見学させてもらった。このセンターでは若手の起業家や大企業に施設内のオフィスを安く貸出し、若者の起業を促進すると共に、企業と相互の情報提供によるイノベーションを目指している。優秀な人材をフィラデルフィアにつなぎとめて置きたいという理由で、この施設を大学が設置したそうだ。日本とは国土も人口も全く違うアメリカは、将来構想が壮大で驚いた。」(経・1年)

「1週目の週末、ワシントンへの一泊旅行に参加し、スミソニアン博物館に行った。映画ナイトミュージアムの聖地でもある博物館は想像以上の大きさでとても満足できた。また、2週目にはメジャーリーグの試合を観戦した。対戦カードは地元フィリーズとダルビッシュ所属のテキサスレンジャーズだった。幸運なことに、その日の試合でダルビッシュが先発し、とても興奮した。フィリーズが最終回に逆転満塁ホームランをすると球場は大変盛り上がり、周囲にいた現地のアメリカ人とも興奮を共有した。」(経・1年)

寮

「やはり国際寮では様々な国籍の人との交流があった。談話室で私が食事をしていると、スイートメイトが話しかけてくるなどして、積極的なコミュニケーションをはかってきた。また、フロア全体でパーティーがおこなわれることも多々あり、そのたびに様々な背景を持つ人と話し、英語力の発展に加えて、視野も広げることができた。」(法・1年)

「寮の至る所に学習スペースが用意されており、放課後クラスメイトと課題を一緒に取り組んだり、談笑したりした。加えて、寮の地下には卓球スペース、ビリヤード台、イベントルームがあり、クラスメイト達と卓球をやり、日本対中国という国際戦のようなものもした。不満な点は、時期的な問題もあると思うが、他のルームメイトとの交流が少なかった点だ。しかしながら、総じて良い生活ができたかなと感じており、今後の留學生活の1歩としては大変よかったと感じている。」(経・1年)

「ペンシルヴァニア大学は、自分次第で様々な経験が出来る大学です。」
(2019年度派遣学生によるキャッチコピー)

ボストン大学 Boston University

Center for English Language & Orientation Programs (CELOP)

<https://www.bu.edu/celop/>

ホームステイ



■所在地 米国マサチューセッツ州 ボストン

■都市情報 アメリカの中で最も古い街のひとつで、アメリカ独立の舞台となったところ。独立戦争ゆかりの歴史スポットは、歩道上に赤レンガの線で引かれた「フリーダム・トレイル」と呼ばれる歴史観光ルートでたどることができる。ハーバード大学やMITなど約60もの大学があり、ボストン美術館などアカデミックな要素もあり、日本からの留学も多い。東部標準時に属し、日本との時差は-14時間。サマータイム期間（22/3/13～22/11/6）は-13時間。7月の平均気温は最高28℃、最低は18℃。8月の平均気温は最高27℃、最低18℃。

プログラム概要

派遣期間	2022年7月16日（土）～ 2022年8月14日（日）
研修先	1839年創立。古くより有色人種や女性、留学生を積極的に受け入れていることで知られている。世界約140か国から集う5千人の留学生を含む、3万人超えの学部生・大学院生が学ぶ。主要な世界大学ランキングで100位以内に入っている。大学都市ボストンでも最大規模かつ代表的な名門私立大学。
クラス形態	オープンクラス (Future Leaders in Innovation and Entrepreneurshipコース)
カリキュラム 20時間/週	・新しいベンチャービジネス等を行うために必要となるビジネス英語スキル向上を目的とした、ビジネスリーダーを目指す学生向けのハイレベルなコース。 ・講義、ケーススタディ、チームプロジェクト、ゲストスピーカーによる講義、企業訪問からカリキュラムを構成。 ・フィールドトリップあり。
語学要件	TOEFL-ITPスコア480点～上限なし
滞在先	ホームステイ *平日 朝/夕食、週末 3食付 *ホストファミリーと一緒に計画を立て一日を過ごす "Family Day"を1日実施予定
主な参加者 出身国	アジア（日本、中国等）、ヨーロッパ、南米 *夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



* 記載内容は、2022年3月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

ボストン大学 Boston University

Center for English Language & Orientation Programs (CELOP) <https://www.bu.edu/celop>

ホームステイ

■ 日程表

日次 / 月日(曜)		地名	スケジュール
1	7月16日(土)	東京(成田)発	空路、ボストンへ 国際日付変更線
		ボストン着	研修先へ移動 <ホームステイ>
2	7月17日(日)	ボストン	調整日 <ホームステイ>
3 5 28	7月18日(月) 8月12日(金)	ボストン	ボストン大学にて研修参加 <ホームステイ>
29	8月13日(土)	ボストン発	空港へ移動 空路、東京(成田)へ 国際日付変更線 <機中泊>
30	8月14日(日)	東京(成田)着	

■ 参加費用 (概算)

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 990,000円

- ・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代 (エコノミー) ・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・米国査証取得代金 ・企画代金

2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : 35,000円 (参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス (OSSMA)

3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金 (航空会社規定による) ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費 (任意参加のもの)
- ・その他上記1及び2に含まれない費用

*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の平均支出額は、約122,000円。個人差や派遣先大学、宿泊先による差もあります。滞在中の支出額は10万円から20万円程度まで幅があります。



Sample Schedule

* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

Sample Program Calendar

The timings and days of activities listed may be adjusted subject to availability.

Day/Week	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
Week 1	Program Orientation, Getting to Know Each Other & Introduction to Capstone Project BU Campus Tour and Student ID Registration	Expectations, forming teams, & team building for the Capstone Project Team Building and Group Dynamics Intro activity	Characteristics of an Effective Team - activities Guest Speaker Lecture #1 How to Read a Case Study	Shark Tank: Product Pitch Examples BUild Lab Visit	Invention vs. Innovation Presentation: Important Inventors and Innovators Creating a Pitch: Guided Workshop/ Preparation for Product Pitches
Day/Week	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
Week 2	Marketing and Advertising English through Case Studies: Case Study Analysis #1 Visit to District Hall—Boston's home for Innovation	Entrepreneurship-Lifestyle and Mindset Guest Speaker Lecture #2 Exploring Boston, Roxbury and Cambridge Innovation Centers	The Marketing Mix: The Four Ps + The Four Ps in Action Developing Elevator Pitches Shark Tank presentations	Art & Creativity in Relation to Successful Entrepreneurship	Effective Business Communication Conflict resolution and 360 feedback
Day/Week	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
Week 3	Capstone Project: Creating and Presenting Effective Slide Presentations	Company Brands and Global Marketing Guest Speaker Lecture #3 Cambridge Innovation Center Visit	Capstone Project: Name and Logo English through Case Studies: Case Study Analysis #2 Office Hour appointments with BUild Staff	Capstone Project Presentations: Product Pitches How to Impress Your Potential Investors Overcoming adversity, managing change and learning from failure	Introduction to the Business Plan Assignment
Day/Week	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
Week 4	Research Project Work in Teams (Developing Business Plan)	The Importance of Leadership in Innovation & Entrepreneurship Guest Speaker Lecture #4	Research Project Work in Teams (Business Plan) Team Preparation for Final Presentation English through Case Studies: Case Study Analysis #3	Local Company Visit Women (and other minorities) in Business Team Practice for the Final Competition	Final Presentation: Business Plans Course wrap-up & Program Evaluation End-of-Program Certificate Ceremony

2019年度参加者からの声

授業・課題

「1か月間で一つのビジネスプランを作り上げることがこのコースの主な目的である。商品名、会社名、市場調査とその分析、競争会社の分析、店舗の場所や値段、プロモーション方法など、自分達が決めたビジネスを4週間かけて仕上げていった。ビジネスを考案する上で必要な知識を先生が教えてくれ、ハーバードビジネススクールの教材を使ったケーススタディを班で行い、毎日が刺激的だった。商学の知識がなくても分かりやすいように先生が説明してくれるので全く問題はないと思う。起業にあまり興味がなくてもクリエイティブなアイデアを皆で共有でき、十分に楽しめる内容だった。」（商・2年）

「一緒にプレゼンを行うチームに、中国の学生が3人いた。この3人とディベートをしていく中で大変だったことは、中国訛りの英語だ。最初は単語が聞き取れずに苦労していたが、先生が中国人生徒の発言をしっかりと理解していることに気がついた。そして私自身も慣れていくうちに聞き取れるようになった。最初は苦手意識が強かったものの、自分にとって、これから英語で様々な文化圏の人と話すことを考えると、価値のある時間を過ごせたと思う。」（経・1年）

課外活動

「授業とは関係なく大学の提供するアクティビティはほぼ毎日のようにあり、その面でも充実していたように思う。異文化交流と称して民族料理を振る舞う小規模なパーティーのようなものを度々行っていた他、近くの観光地への小さいツアーもやっていた。」（経・3年）

「最初に勉強とは少し離れ、頭と身体を使うレク施設を訪れた。ここでのテーマは「チームワークを深めること」。このプログラムは4週間固定の3~4人グループで進められるため、その中でのチームワークが非常に重要であった。実際、授業開始2日目で訪れたので最初はグループメンバーと打ち解けられるか不安だったが、終わった頃にはどのグループも気軽に話せるようになっており、この体験の重要性を感じた。」（社・2年）

ホームステイ

「I spent one month with a 79 years old woman. The great thing about homestay was that I could enjoy American life. The differences between American life and Japanese are large. When I got home, I talked with my host mother about what happened today. She seems to have stayed with many international students. Encouraged me to play with friends. At first I was confused by my poor English ability. However, they gradually became used and began to communicate.」（商・1年）

「ホームステイをしたこの1ヶ月の滞在は生涯忘れたくないほど、本当に有意義な時間となり、素敵なホストマザーに恵まれたことに心から感謝している。何よりも嬉しかったことは、ホストマザーが家族のように受け入れてくれたことだ。ホストマザーは夕方6時過ぎまで自宅で仕事をしており、それが終わってから夕食を作ってくれた。私自身も料理が好きなため、忙しく無い限り夕飯と一緒に作った。一緒に料理をしたことで、彼女を家族のように感じ、毎日の帰宅が本当に楽しみだった。」（社・2年）

「ボストン大学は、やりがいのある課題、多様な仲間と成長できる大学です。」
（2019年度派遣学生によるキャッチコピー）



■所在地 米国カリフォルニア州 デービス

■都市情報 のどかな田園風景が広がるデービスは、住民の半分以上がカリフォルニア大学関係者というアットホームな大学街。ワインの産地として有名なナパバレーやカリフォルニア州の州都サクラメントにもほど近く、四季折々の美しい自然が楽しめる。日本との時差は、-17時間。サマータイム期間（22/3/13～22/11/6）は-16時間。平均最高気温8月が34℃、9月が32℃。最低気温は8月が14℃、9月が13℃。

プログラム概要

派遣期間	2022年8月3日（水）～ 2022年9月4日（日）
研修先	カリフォルニア大学機構(UC System)の1校で、広大なキャンパスを有する。付属のUC Davis Extension は1960年から留学生向け英語教育をはじめとする生涯学習を提供しており、UC Systemの英語研修プログラムの中でも最も歴史があり評判が高い学校の一つ。カリフォルニア大学は本学の交流協定校。
クラス形態	オープンクラス(Communication and Culture Programコース)
カリキュラム 20時間/週	・午後クラス ・日常英語とアメリカ文化紹介を中心としたプログラム。 ・以下の4つの柱に沿った授業。 Intellectual Research Project US Society and Culture Listening and Pronunciation Everyday Expressions and Idioms
語学要件	TOEFL-ITPスコア450点～上限なし
滞在先	ホームステイ *平日 朝/夕食、週末 3食付
主な参加者 出身国	日本、台湾、中国、韓国、中東、南米、アフリカ *夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



* 記載内容は、2022年3月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

■ 日程表

日次 / 月日(曜)		地名	スケジュール
1	8月3日(水)	東京(羽田)発	空路、サンフランシスコへ 国際日付変更線
		サンフランシスコ着	研修先へ移動 〈ホームステイ〉
2	8月4日(木)	デーヴィス	調整日 〈ホームステイ〉
3 5 31	8月5日(金) 9月2日(金)	デーヴィス	カリフォルニア大学デーヴィス校にて研修参加 〈ホームステイ〉
32	9月3日(土)	サンフランシスコ発	空港へ移動 空路、東京(羽田)へ 国際日付変更線 〈機中泊〉
33	9月4日(日)	東京(羽田)着	

■ 参加費用 (概算)

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 780,000円

- ・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代 (エコノミー) ・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・米国ESTA取得代金 ・企画代金

2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : 35,000円 (参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス (OSSMA)

3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金 (航空会社規定による) ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費 (任意参加のもの)
- ・その他上記1及び2に含まれない費用

*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の平均支出額は、約122,000円。個人差や派遣先大学、宿泊先による差もあります。滞在中の支出額は10万円から20万円程度まで幅があります。



Sample Schedule

*スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

1st Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
12:40 - 13:30	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms
13:40 - 14:30	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project
14:40 - 15:30	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture
15:40 - 16:30	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation
16:30 - Optional	Games	Movie and Popcorn	Scavenger Hunt	Conversation Club	Ice Cream Social

2nd Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
12:40-13:30	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms
13:40-14:30	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project
14:40-15:30	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture
15:40-16:30	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation
16:30- Optional	Games	Movie and Popcorn	Scavenger Hunt	Conversation Club	Ice Cream Social

3rd Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
12:40-13:30	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms
13:40-14:30	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project
14:40-15:30	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture
15:40-16:30	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation
16:30- Optional	Games	Movie and Popcorn	Scavenger Hunt	Conversation Club	Ice Cream Social

4th Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
12:40-13:30	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms	Everyday Expressions and Idioms
13:40-14:30	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project	Intercultural Research Project
14:40-15:30	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture	U.S. Society and Culture
15:40-16:30	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation	Listening and Pronunciation
16:30- Optional	Games	Movie and Popcorn	Scavenger Hunt	Conversation Club	Ice Cream Social



2019年度参加者からの声

授業・課題

「研修は午後の時間帯に行われ、個人的には時間にゆとりを持つことができず難かった。授業内容はアメリカの文化や生活、イディオムやスラング、発音やリスニング、最終プレゼンに向けての準備、の4つで構成されていた。授業中は英語でしか意思疎通を図れないという環境は、自分にとってとても刺激的だった。なぜなら、日本の英語教育は、主に受験に向けた読み・書きがメインであり、実際に英語でコミュニケーションを取る機会があまり無いからだ。」（経・2年）

「初めは授業で聞き取れないことが多く、焦りがあった。でも、意外と皆も分かっておらず、分からない時は先生に質問をしているクラスメイトがいた。自分も「恥じらっているとは思っていない」というように思えるようになり、楽しく参加するようになった。また、当てられなくても自分から手を挙げて発言するクラスメイトの勇気を尊敬した。積極的に発言する人の英語は、文法が完璧なわけでも、発音がきれいなわけでもなかったのに、自分も恥ずかしがらずに自信をもって人前で英語を話してみようという気になった。」（法・2年）

課外活動

「自分の研究テーマに沿って質問を作り、町の人にインタビューをする」という課題が出された。質問そのものよりも、現地の人に声をかけ、お願いすることに緊張したのを覚えている。インタビュー後には緊張のほぐれとともに、安堵と疲労感があった。意外にも、こちらがインタビューを申し込むと快諾してもらえることが多く、デーヴィスの人たちの温かみに触れることができた。学生の街ということもあるが、人々が学生に対してオープンでいるため、こちらも日本にいる時に比べてはるかに積極的だった。」（法・2年）

「ホームステイ先付近の道場で、剣道の稽古に参加する機会があった。この道場は外国人ばかりだったので、英語でコミュニケーションをとった。スムーズには話せなかったが、道場の人も一生懸命聞いて理解しようとしてくれたので、伝わった時は嬉しかったし、達成感もあった。説明はすべて英語だったが、練習での掛け声やメニューの名前はすべて日本語そのままだったので面白かった。また、海外でも日本の武道が伝えられていることを目の当たりにし、感動した。」（法・2年）

ホームステイ

「ホームステイでよかったことは、食事の際などにホストファミリーと会話することで英語を学べたことだ。また、ホストファミリーは私のプライベートの時間も大切にしてくれていた。少し不便だと思ったことは、ホストファミリーと生活のリズムを合わせなければいけないということだ。また、お昼ご飯の選択肢がパンしかなく、だんだんと飽きてしまったが、そのことをホストマザーに言うのは気が引けてしまった。これから留学に行く人は、是非勇気を出して思ったことを伝えてほしい。」（社・1年）

「授業でも習ったが、アメリカ人はprivacyを大切にするということで、普段は自分の部屋で過ごす傾向がある。最初は英語で話す機会が思っていたより少ないと少し不満を感じていたが、日を追うごとに、むしろ日中は英語で話さなければならず、自然と気を張っているため、個々の部屋で羽を伸ばせる自由な時間が設けられていることに、ありがたみを感じるようになった。」（社・1年）

「カリフォルニア大学デーヴィス校は、自然と優しさに囲まれた、学びやすい大学です。」
（2019年度派遣学生によるキャッチコピー）



サセックス大学 (GEP) University of Sussex

General English Program

<https://www.sussex.ac.uk/languages/english/summer>

学生寮



■所在地 英国イングランド ブライトン

■都市情報 インجلترا南部にある海辺の街で、イギリスでも有数のリゾート地。ビーチがあるため夏季は特に賑わう。首都ロンドンからは電車で約1時間。ロンドンに比べ街自体小さい、歴史的建築物や博物館、ショッピングセンターなどの施設が充実し、お洒落な浜辺の街として知られる。日本との時差は-9時間。サマータイム期間（22/3/27～22/10/30）は-8時間。7月の平均最高気温は20℃、最低気温は14℃。8月の平均気温は最高21℃、最低14℃。

プログラム概要

派遣期間 2022年7月30日（土）～
2022年8月28日（日）

研修先

1961年創立。社会科学の研究分野で優れた実績を残しており、開発学で世界1位（QS World Ranking 2020）。世界約120か国からの1万4千人の学部生・大学院生が学ぶ。学問領域にとらわれない学際的教育が特徴。Times Higher Educationによる世界大学ランキングにおいて、常にトップ150に入るイギリスでも有数の研究大学。

クラス形態 オープンクラス(Summer at Sussexコース)

カリキュラム
21時間/週

- ・以下の6つの内容から授業を構成。
Listening and speaking skills
Vocabulary development
Grammar
Reading skills
Writing skills
British Life and Culture
- ・午後の授業の一環としてブライトン市内および近郊の歴史的な名所訪問。(ブライトンパビリオン、ルイス、アルンデルなどを予定)
- ・滞在中、学部生の授業聴講の機会あり。
(英語レベル制限あり。IELTS5.5点以上が目安。)

語学要件 TOEFL-ITPスコア480点～上限なし

滞在先 学生寮（個別の部屋提供。バスルーム付。）
*食事なし（自炊または外食対応が必要）

主な参加者 日本、中国、中近東、ヨーロッパ
出身国 *夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



* 記載内容は、2022年3月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

サセックス大学 (GEP) University of Sussex

General English Program

<https://www.sussex.ac.uk/languages/english/summer>

学生寮

■ 日程表

日次 / 月日(曜)		地名	スケジュール
1	7月30日(土)	東京(羽田)発 ロンドン着	空路、ロンドンへ 研修先へ移動 <学生寮>
2	7月31日(日)	ブライトン	調整日 <学生寮>
3 5 28	8月1日(月) 8月26日(金)	ブライトン	サセックス大学にて研修参加 <学生寮>
29	8月27日(土)	ロンドン発	空港へ移動 空路、東京(羽田)へ <機中泊>
30	8月28日(日)	東京(羽田)着	

■ 参加費用 (概算)

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 810,000円

- ・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代 (エコノミー) ・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・企画代金

2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : 35,000円 (参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス (OSSMA)

3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金 (航空会社規定による) ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
 - ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費 (任意参加のもの)
 - ・その他上記1及び2に含まれない費用
- *過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の平均支出額は、約122,000円。個人差や派遣先大学、宿泊先による差もあります。滞在中の支出額は10万円から20万円程度まで幅があります。



* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

Sample timetable

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
09.00-10.30	Vocabulary	Grammar	Vocabulary	Grammar	Vocabulary
11.00-12.30	Listening and speaking	Reading skills	Listening and speaking	Writing skills	Listening and speaking
14.00-16.00	British life and culture	British life and culture		British life and culture	

サセックス大学 (GEP) University of Sussex General English Program

<https://www.sussex.ac.uk/languages/english/summer>

学生寮

2019年度参加者からの声

授業・課題

「最初の授業で衝撃を受けた。それは他の留学生が、私たちより何倍もスピーキング能力に長けているということだ。授業中でも気になったことがあれば、すぐに質問をし、英語での授業を楽しんでいるように見えた。初日に中国の学生とペアワークをやったが、ほとんど相手が喋ってその授業は終わったため、焦りを感じた。翌日からはなるべく自分も喋るようにしようと努めた。一週間を過ぎた頃、他の留学生には劣るものの英語で会話をすることができるようになってきた。」（経・2年）

「毎週水曜日にはレクチャーが行われ、トピックはイギリスの文化や歴史に関する内容で興味深かった。特に面白かったのがブライトンの歴史とジョージ 4 世と麒麟に関するレクチャーだ。また、イギリスでの講演スタイルに少し驚いた。日本では、講演中は比較的静かに聞くことが求められるが、イギリスでは笑うところではしっかり笑い、スピーカーが期待している反応をリスナーが答えているような印象を受けた。」（社・2年）

課外活動

「個人的に一番印象に残っているのは、スポーツ交流だ。日本で生活している中では絶対に経験できない貴重な体験ができたと思う。バスケットコートの上では国籍や性別など関係なく平等で、世界もこうであればよいのと思った。授業内では発言できる機会も限られるので、このような課外活動の中で様々な国の人たちとコミュニケーションをとることは、授業でインプットした表現を実践で使用し、知識を定着させることに役立った。」（法・1年）

「到着後最初の週末にはブライトンでLGBTのフェスティバルがあったのだが、救急隊員や警察官もレインボーのフェイスペイントをするなど、街全体が虹色に染まっていた。フェスティバル当日は皆マイノリティもマジョリティも関係なく盛り上がっていたが、街のいたるところに性差別や人種差別への反対を表すポスターや幕がはられていて、これまでに彼らが受けたかもしれない扱いを考えると複雑な気持ちになった。」（社・1年）

学生寮

「寮の良い点は、自由な行動のしやすさだ。ホームステイではステイ先の家族に気を遣うこともあるだろうし、大学から離れていたら時間の制約は大きくなる。確かに、自分のことは自分で何とかしなければならないが、寮の友達と協力することの大切さを感じ、メンバーとの絆も強くなる。寮での欠点は、同じ大学の人々が固まって生活するため、日本語を使う回数も増える。海外での寂しさを軽減してくれるメリットがある一方、英語だけに囲まれた環境で過ごしたい人にはデメリットといえるだろう。」（経・2年）

「食費を抑えるため、自炊をした。スーパーでは野菜や、特に魚介類の品ぞろえは悪かったが、乳製品、ハム等の肉加工食品、パスタ等日本では考えられない安価さで入手できるものも多く、うまく活用すれば豊かな食生活が送れるのではないかと感じた。オーブンを使うことで、栄養バランスのよいグリルが簡単に作れたり、クッキーが焼けたりするのは本当に良かった。サセックス大学に研修に行く学生はぜひ活用するとよいと思う。」（法・1年）

「サセックス大学は、様々な豊かな経験をさせてくれる大学です。」

（2019年度派遣学生によるキャッチコピー）

ロンドン大学アジア・アフリカ研究院 SOAS University of London

International Foundation Courses and English Language Studies <https://www.soas.ac.uk/ifcels/summer/>

学生寮



■所在地 英国イングランド ロンドン

■都市情報 ヨーロッパを代表する観光都市でもあるロンドンは、新旧様々な分野において「世界の一流」に出合えることが魅力。大英博物館をはじめとしたミュージアムのほか、音楽や芸術でも、偉大な歴史と最先端が共存する。広大な公園が点在し、緑が多いのも特徴の一つ。日本との時差は-9時間。サマータイム期間（21/3/28～21/10/31）は-8時間。8月の平均最高気温は23℃、最低気温は14℃。9月の平均気温は最高20℃、最低11℃。

プログラム概要

派遣期間 2022年8月20日（土）～
2022年9月11日（日）

研修先 1916年設立。学問領域にとらわれない学際的教育が特徴とされる。またアジアやアフリカ、中東地域の研究に特化した開発学研究の分野では、世界トップレベルの大学。Times Higher Educationによる世界大学ランキングにおいて、常にトップ150に入るイギリスでも有数の研究大学。

クラス形態 オープンクラス
(English Language Skillsコース)

カリキュラム 18時間/週
・3週間プログラム（週18時間）
・アカデミックなリーディング、ライティング、リスニング、スピーキング能力を向上させるプログラム。
・午前中の読み書きと午後のリスニングとスピーキングに焦点をあてた4つの言語スキルの開発をカバー。

語学要件 TOEFL-ITPスコア480点～上限なし

滞在先 学生寮（個別の部屋提供。バスルームなし。）
*食事なし（自炊または外食対応が必要）

主な参加者出身国 *夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



* 記載内容は、2022年3月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

■ 日程表

日次 / 月日(曜)		地名	スケジュール
1	8月20日(土)	東京(羽田)発 ロンドン着	空路、ロンドンへ 研修先へ移動 〈学生寮〉
2	8月21日(日)	ロンドン	調整日 〈学生寮〉
3 5 21	8月22日(月) 9月9日(金)	ロンドン	ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院にて研修参加 〈学生寮〉
22	9月10日(土)	ロンドン発	空港へ移動 空路、東京(羽田)へ 〈機中泊〉
23	9月11日(日)	東京(羽田)着	

■ 参加費用

1.大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：770,000円

- ・研修代金（入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金）
・航空券代（エコノミー）・空港諸税・空港施設使用料・燃油サーチャージ・航空保険料・企画代金

2.大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの（個人負担）：35,000円（参考費用）

- ・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス（OSSMA）

3.その他（以下の項目については各自算出のこと）

- ・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金（航空会社規定による）・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費（任意参加のもの）
- ・その他上記1及び2に含まれない費用

*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の平均支出額は、約122,000円。個人差や派遣先大学、宿泊先による差もあります。滞在中の支出額は10万円から20万円程度まで幅があります。



ロンドン大学アジア・アフリカ研究院 SOAS University of London

International Foundation Courses and English Language Studies <https://www.soas.ac.uk/ifcels/summer/>

学生寮

Sample Schedule

* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

1st Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
10:00-12:00	8:00-12:00 Registration	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing
13:00 - 15:00	12:00-14:00 Welcome talks, Campus Tours, Lunch	Listening and Speaking	Listening and Speaking	Listening and Speaking	Listening and Speaking
15:00-16:00	14:00-16:00 Reading and Writing	Library Tour	Welcome Picnic		

2nd Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
10:00-12:00	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing
13:00 - 15:00	Listening and Speaking	Listening and Speaking	Listening and Speaking	Listening and Speaking	Listening and Speaking
15:00-16:00	16:15- Study Talk				

3rd Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
10:00-12:00	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing
13:00 - 15:00	Listening and Speaking	Listening and Speaking	Listening and Speaking	Listening and Speaking	Certificate Presentation and Farewell Party

